

事業所名

児童発達支援 色えんぴつ

支援プログラム

作成日

R7

年

3月

17日

法人（事業所）理念

子どもが自分らしく豊かに暮らしていけるよう、一人ひとりの発達やニーズに合わせ、個別にサポートしていきます。

支援方針

- ・食事や排泄、着脱等の身の回りのことを自分でやれる力を育てる。
- ・様々な体験や課題を通じ、“楽しかった”“できた”“頑張れた”を育てる。
- ・子どもの好きなあそびを通じ、大人や友達と関わる楽しさを経験し、社会性の芽生えを促す。

営業時間

9:00 ~ 15:00

送迎実施の有無

あり なし

支 援 内 容

本人支援

健康・生活

- ・健康状態や心身の把握。健康な心と体を育てる。
- ・生活習慣や生活リズムの形成、安定を図る。安全で健康な環境の中、一人一人の生活リズムを大切にする。
- ・基本的生活スキルの獲得。安心できる環境・関係の下、食事、排泄、着脱などの身の回りのことを自分でしようとする気持ちを育てる。

運動・感覚

- ・姿勢と運動、動作の向上。
- ・運動遊びや公園遊びなどを通して、全身運動の発達を促す。
- ・新聞遊びや粘土遊び、水遊びなどの感覚遊びを通して、心地よい体験を積み重ねる。
- ・製作活動や型はめ、玩具遊びなどの活動を通して、手先の感覚（微細運動）を養う。

認知・行動

- ・数や大きさ、色などの様々な概念の理解や適切な行動の習得。
- ・視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用して、認知の発達を促して、行動につなげる。
- ・子どもの感覚や特性に応じた関わりを通して、主体的な行動を促す。

言語
コミュニケーション

- ・受容言語と表出言語の支援。
- ・様々な活動や遊びを通して、多くの言葉に触れる。
- ・自分の思いが伝わる経験を積み重ね、言語や指さし、表情やジェスチャーなど、自分なりに伝えようとする気持ちを育てる。

人間関係
社会性

- ・アタッチメント（愛着行動）の形成。安心できる大人との信頼関係作り。
- ・様々な遊びや活動を通して、大人や友達と関わる楽しさを経験する。
- ・子どもの発達や特性に応じた集団遊び・活動への参加。

家族支援

- ・家族が安心して子育てができるよう、物理的・心理的な支援を行う。

移行支援

- ・地域の園との情報共有。
- ・就園先への引継ぎ。

地域支援・地域連携

- ・地域の関係機関との情報共有、連携。

職員の質の向上

- ・職員間で行う発達支援に関する研修。
- ・外部研修への参加。

主な行事等

- ・季節に合わせた行事。
- ・保育参観。